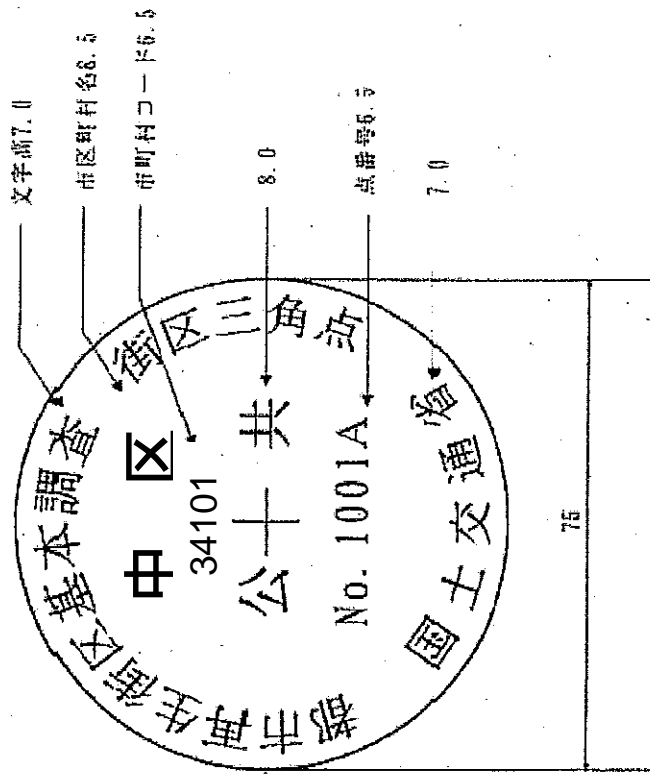
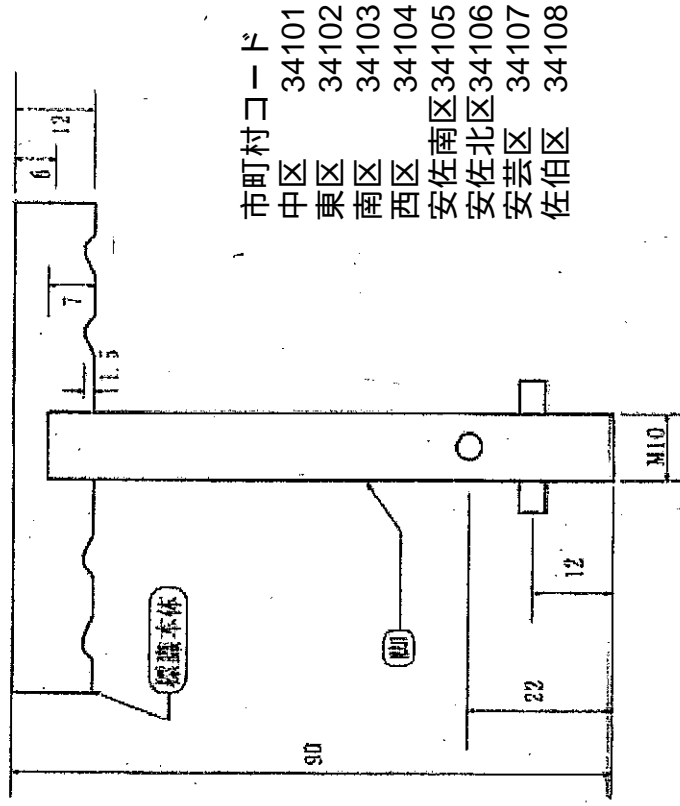


街区三角点金属標構造図

- ・「都市基本調査街区三角点」、「国土交通省」は文字高7.0mmとする
- ・「市区町村名」は文字高8.5mmとする
- ・「市町村コード」は文字高6.5mmとする
- ・「公共」は文字高8.0mmとする
- ・「No. 1001A」は文字高7.0mmとする
- ・「基本調査街区三角点」は文字高8.5mmとする
- ・「市区町村名」は文字高8.5mmとする
- ・「市町村コード」は文字高6.5mmとする
- ・「公共」は文字高8.0mmとする
- ・「No. 1001A」は文字高7.0mmとする
- ・「基本調査街区三角点」は文字高8.5mmとする
- ・「市区町村名」は文字高8.5mmとする
- ・「市町村コード」は文字高6.5mmとする
- ・「公共」は文字高8.0mmとする
- ・「No. 1001A」は文字高7.0mmとする



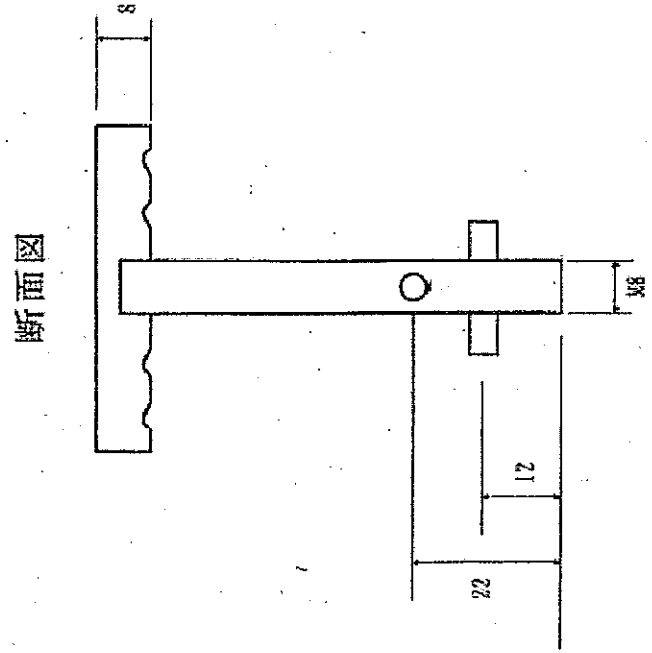
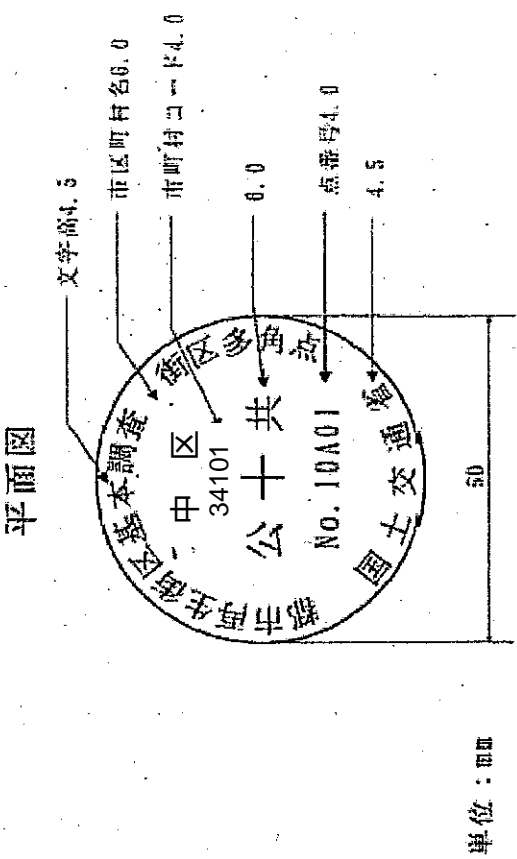
単位：mm



- 市町村コード
- 中区 34101
- 東区 34102
- 南区 34103
- 西区 34104
- 安佐南区 34105
- 安佐北区 34106
- 安芸区 34107
- 佐伯区 34108

街区多角点金属標構造図

- ・「市町村」は黒色の文字で、文字高4.5mmとする
- ・「市区町村」は黒色の文字で、文字高4.0mmとする
- ・「市町村」は黒色の文字で、文字高4.0mmとする
- ・「市町村」は黒色の文字で、文字高4.0mmとする
- ・「市町村」は黒色の文字で、文字高4.0mmとする
- ・「市町村」は黒色の文字で、文字高4.0mmとする
- ・「市町村」は黒色の文字で、文字高4.0mmとする
- ・「市町村」は黒色の文字で、文字高4.0mmとする

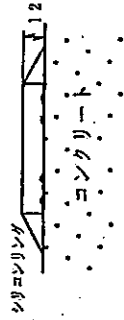
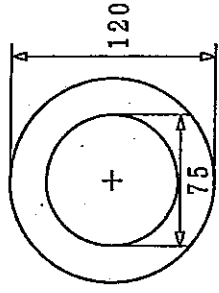


標識 (街区三角点) の設置構造図

1. 標識の設置は、設置場所の状況に応じて埋設する。
 標識の設置は、設置場所の状況に応じて埋設する。
 標識の設置は、設置場所の状況に応じて埋設する。
 標識の設置は、設置場所の状況に応じて埋設する。
 標識の設置は、設置場所の状況に応じて埋設する。
 標識の設置は、設置場所の状況に応じて埋設する。

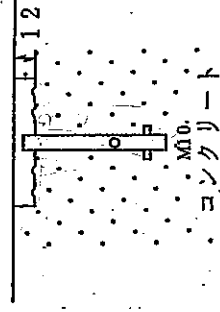
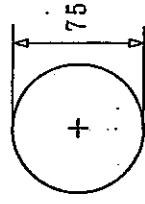
2. 標識の埋設 (単位: mm)

① 屋上埋設
 ・建築物屋上に、金属標を接着剤で固定する



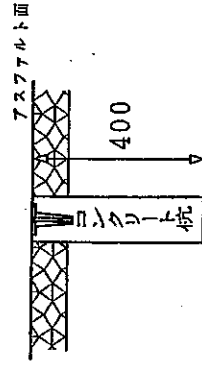
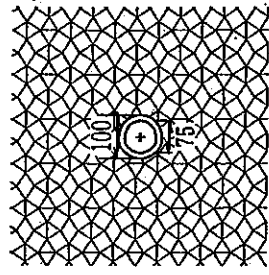
② コンクリート構造物埋設

・コンクリート構造物を掘削し金属標を接着剤で固定する



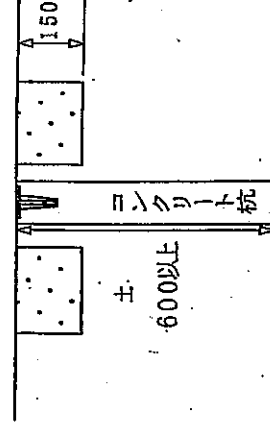
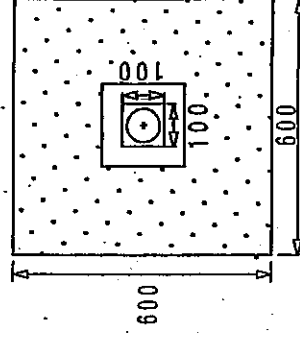
③ アスファルト埋設

・アスファルト及びその地盤を掘削し、コンクリート柱を同じ高さにする。
 ・標識表面は地表と同じ高さにする。



④ 地下埋設

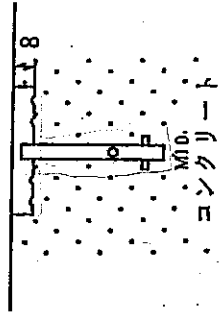
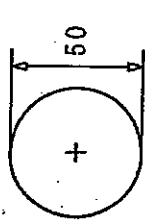
・標識の保護および草木の繁茂を防ぐため、上面舗装を施す。
 ・上面舗装表面は地表と同じ高さにする。
 ・標識表面は地表と同じもしくは数ミリ低くする。



標識（街区多角点）の設置構造図

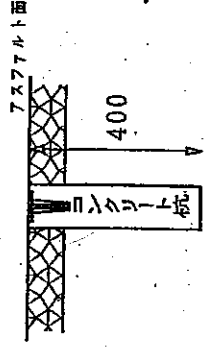
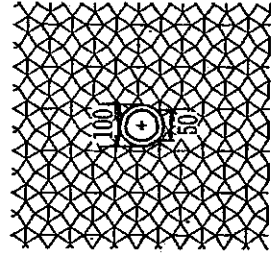
1. 標識の設置は、上の図に示すように、標識の設置場所は、設置場所の状況に応じて埋設する。埋設する場合は、設置場所の状況に応じて埋設する。埋設する場合は、設置場所の状況に応じて埋設する。

2. 標識の埋設（単位：mm）
 ① コンクリート構造物埋設
 ・ コンクリート構造物を掘削し金属標を接着剤で固定する



② アスファルト埋設

・ アスファルト及びその地盤を掘削し、コンクリート柱を埋設する。
 ・ 標識表面は地表と同じ高さにする。



③ 地下埋設
 ・ 標識の保護および草木の繁茂を防ぐため、上面舗装を施す。
 ・ 上面舗装表面は地表と同じ高さにする。
 ・ 標識表面は地表と同じもしくは数ミリ低くする。

